

2023年11月9日

報道関係各位

SBI 損害保険株式会社

**SBI損保、ダイレクトメール配信とAI分析を組み合わせた高精度ながん保険の募集を開始  
～三井住友カードのデータ分析支援サービス「Custella」を活用した協業第三弾～**

SBI 損害保険株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：五十嵐正明、以下「SBI 損保」）は、三井住友カード株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：大西幸彦、以下「三井住友カード」）と協業し、2023年11月から、三井住友カードの会員さまを対象に、AIの機械学習を取り入れたより精度の高い顧客ターゲティングによるがん保険の募集を開始します。本取り組みは、三井住友カードのデータ分析支援サービス「Custella（カステラ）」を活用した保険募集の取り組みの第三弾となります。

・今回の取り組み

2023年8月にランダムに選ばれた三井住友カードの会員さまへ、SBI 損保のがん保険のダイレクトメール配信（Eメール）を実施しました。そのお客さまの資料請求や成約手続きなどのWebサイト上でのポジティブな行動をもとに、AI機械学習を用いて、SBI 損保のがん保険に関心をお持ちいただけるお客さまの予測モデルを作成し、今後のダイレクトメール配信（はがき）に活用します。本取り組みにより、SBI 損保のがん保険に関心が高いお客さまにご案内をお届けすることが可能となります。



なお、データ分析支援サービス「Custella」を活用した分析に際しては、個人・加盟店が特定できない統計情報に加工を行っております。

SBI インシュアランスグループ株式会社と三井住友カードは、2022年11月、オンラインを基盤とした保険事業での協業に向けた業務提携に関する基本合意書を締結しました。それを受けてSBI 損保は、三井住友カードの「Custella」を活用したさまざまな取り組みを進めています。

今後も、SBI 損保と三井住友カードは、お客さまによりご満足いただけるサービスを提供するため、双方の強みを生かしたさらなる協業の可能性を追求してまいります。

以上

#### ◆SBI 損保について

SBI 損保は総合的な保険事業を展開する SBI インシュアランスグループの一員で、「新しい時代に、新しい保険を」という企業理念のもと、最先端の保険商品と最高水準のお客さまサービスを提供しています。テクノロジーの力で新たな価値を創造し、SBI グループ各社のシナジーでさらなる飛躍に向けチャレンジし続けます。

#### 【 会社概要 】

商号	SBI損害保険株式会社
所在地	東京都港区六本木1-6-1
設立	2006年6月1日
資本金	110億円
事業内容	損害保険業
URL	<a href="https://www.sbsonpo.co.jp/">https://www.sbsonpo.co.jp/</a>

#### ◆SBI インシュアランスグループについて

SBI インシュアランスグループは、日本のインターネット金融のパイオニアである SBI グループの保険事業を担う企業グループです。保険持株会社である SBI インシュアランスグループ株式会社（東証グロース市場上場）のもと、SBI 損保を含む事業会社 8 社が一体となって総合的な保険事業を展開しています。

「顧客中心主義」の徹底という基本方針のもと、保険分野におけるさまざまな付加価値を創造し、さらなる顧客基盤の拡大を続けることで企業価値の向上に努めます。

#### <本プレスリリースに関するお問い合わせ先>

SBI 損害保険株式会社 広報・サステナビリティ推進室

TEL : 03-6850-7856

e-mail : sbisonpo\_pr@sbisonpo.co.jp